

2018年4月25日
大阪府住宅供給公社

単身高齢者宅への「ふれあい訪問」無料サービスの利用者募集開始！ ～緊急時の安否確認を速やかに行い、孤独死を防ぐ～

大阪府内で賃貸住宅の提供を行う大阪府住宅供給公社（本社：大阪市中央区、理事長：堤 勇二、以下、公社）は、緊急時の安否確認を速やかに行い、孤独死を防ぐことを目的に、公社賃貸住宅の単身高齢者宅（70歳以上）を定期的に訪問し、生活状況の把握や日常生活の相談などを行う「ふれあい訪問」サービス(無料)の利用者の募集を、2018年4月1日に開始しました。

公社賃貸住宅は、2017年4月5日時点において70歳以上の単身高齢者世帯が約2,200世帯（全世帯の11.3%）となっており、今後も増加が予測されます。

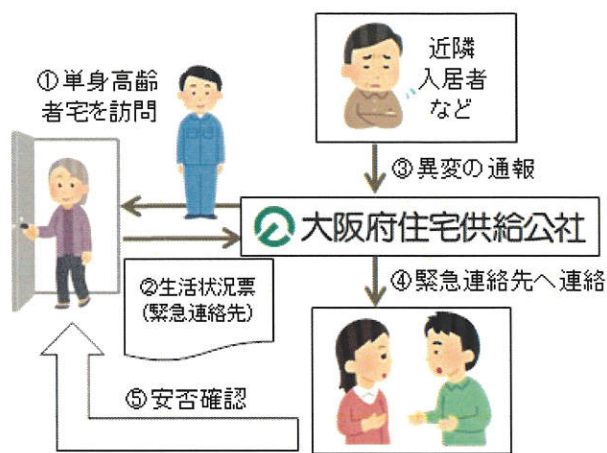
また、内閣府の平成29年版高齢社会白書によると、単身高齢者の45.4%が孤独死（誰にも看取られることなく、亡くなった後に発見される死）を身近な問題と感じており、孤独死を防ぐことは社会的な課題となっています。

このようなことから、公社では、緊急時の安否確認を速やかに行い、孤独死を防ぐことを目的に、公社賃貸住宅の単身高齢者（70歳以上）の希望者に対して、定期的に自宅を訪問し、生活状況(鍵の預け先、親族、通院先、介護サービスの利用有無など)を把握する「ふれあい訪問」サービス（無料）の利用者の募集を2018年4月1日に開始しました。訪問時に、日常生活における困りごとの相談、各市町村が行っている緊急通報サービスの利用促進、公社オリジナル救急カプセル(※)の配付も同時に行い、単身高齢者の不安軽減に努めていきます。

※救急搬送時に必要な情報が得られるよう、持病や緊急連絡先の情報を入れ、冷蔵庫に保管しておくカプセル。

■会社概要

名称：大阪府住宅供給公社
 代表者：理事長 堤 勇二
 所在地：〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋2丁目3番21号
 設立：1965年（昭和40年）11月
 事業内容：賃貸住宅の管理事業、宅地管理事業、府営住宅の指定管理業務等
 基本金：3,100万円（全額大阪府出資）
 URL：<http://www.osaka-kousha.or.jp/>



<安否確認の流れ>



<公社オリジナル救急カプセル>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社 総務企画部 企画室 経営企画課
 企画戦略・広報グループ 担当：笹井・小原（おはら）

Tel：06-6203-5450 FAX：06-6203-7184 E-mail：kikaku5452@osaka-kousha.or.jp